

2020.1.16(木)  
第27回例会  
(通算 3580回)

# 2019-2020年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「CONNECT！ロータリーをよく知ってより大きい輪をつくらう！」

第83代会長	天方 智順	例会日	毎週木曜日 12:30～13:30 夜間例会 18:00
副会長	後藤 公貴	例会場	釧路センチュリーキャッスルホテル
幹事	松井 聖治	事務局	釧路市錦町 5-3 ミツ輪ビル 2F
編集責任者	クラブ会報雑誌委員会	☎	0154-24-0860
		☎	0154-24-0411

2019-2020年度  
国際ロータリーテーマ



2019-2020年度 RI 会長  
マーク・ダニエル・マロニー  
第2500地区ガバナー  
吉田 潤司 (釧路 RC)

月間テーマ	職業奉仕月間
本日のプログラム	年男大いに語る (担当：プログラム委員会)
次週例会	上期を振り返って (担当：理事会)

■ロータリーソング：「四つのテスト」

■ソングリーダー：片山 昭生君

■会員数 99名

■ビジター なし

■ゲスト なし

■ニコニコ献金

高橋 徹次君・・・ビンゴあたりました。ありがとうございます。

登坂 康弘君・・・皆様、お久しぶりです。本年も宜しくお願い致します。

今年度累計 647,000円

## 会長の時間

天方 智順会長



皆さま、こんにちは。冒頭にありましたが、栗林定徳さんがお亡くなりになって、9年前まで当クラブに在籍されていた小田静司さんもお亡くなりになって、

本当に寂しくなる一方だなと思いつつも、皆さん、重々健康にはご留意いただきたいと思えます。

今週に入り、いろいろなしがらみの仕事の新年会が続いております。14日火曜日にこちらのキャッスルホテルで新年会でした。15日の昨日、こちらのキャッスルホテルで新年会でした。今日の昼、キャッスルホテルでロータリーの例会です。今日の夜、向かいの会場で釧路市建設事業協会の新年会です。キャッスルホテルさんが意図的に微々たる量の物を入れたらすでに致死量です。

ポーっと正月ボケしていたのでしょうか、どんど焼きに出すのを忘れてしまいました。昨日までですよね。よっぽど木下会員に電話をしようかと思いましたが、厳島さんの札なので止めました。来年までキャリアオーバー、ちょっと厳島さんに相談したいと思えます。

今日は「年男おおいに語る」ということで皆さんの楽しい話を聞けるのを楽しみにしております。どうぞよろしく願いいたします。

## ■本日のプログラム■ 年男大いに語る

プログラム委員会 池田 いずみ委員長

皆さま、こんにちは。プログラム委員会の池田です。本日のプログラムは「年男おおいに語る」ということで、今年度は9名の方が年男でいらっしゃいます。田中会員、本間会員、清水会員、馬場会員、西村会員、青木会員、佐藤会員がなぜか干支が子年じゃなく猪年とあるのですが、後ほどお話をいただければと思えます。あと、松田会員、増田会員となっております。

お誕生日の早い順から、時間の許す限りお話をいただければと思えます。田中会員からお願いいたします。

田中 正己君

皆さん、こんにちは田中です。池田プログラム委員長から「年男おおいに語る」でスピーチを依頼され、困ったなと思っております。私は昭和23年生まれ、今年の2月で72歳になります。早いもので、時間と年は止まらないなと思えます。私は1967年にカー



ディーラーに入社し、10年間の勤務を終えて1977年に退社し、29歳で独立。今の会社を設立し、5年・10年と区切りをつけて会社を拡張してまいりました。

した。

昨年の8月で42年が経ちまして、息子に継ぐことにしました。息子に重い荷物を背負わせたくないという思いと厳しさもあり、がむしゃら頑張って荷物を軽くして、去年の10月に息子に社長をバトンタッチすることができ、ホッとしているところです。

私は2001年6月28日に釧路ロータリークラブに入会しました。当時は、最後のキャンドルパーティーの時の入会でした。皆さんが慌ただしい中、会場内の片隅でレクチャーを担当した方は今の吉田ガバナーでした。ガバナーからの一言、「田中さん、あなた1人が100人の人を知ることが素晴らしいことだと思います。いろいろな異業種の方がおりますので、一日も早くロータリーに慣れてロータリーライフを楽しんでください」との言葉でした。

それから、早いものでロータリー歴が19年になります。そろそろロータリーのことをと考えると、ロータリーには定年はなく五明さんに相談すると、逆に「何を考えているの」。心の整理をしました。良き友であり、また良き相談相手になっていただき感謝しているところです。

少し趣味について触れてみたいと思います。ロータリーの方はゴルフが大半です。ナユタの会もありません。例会ではゴルフの話で盛り上がり、私は寂しいです。

私の趣味は魚釣りです。以前、函館の港にクルーザーを停泊、目の前に金森館、函館山。私の船の上で仲間と酒を酌み交わし、見る夜景が綺麗でした。次の朝2時ごろ出航、目指すはマグロ釣りをしながら釧路に帰ってきた時もあります。

昔、当クラブの親睦委員長。打ち上げは石垣島へ。メンバー・家族含めての二十数名の参加でした。行く前に船釣りの予約をとり、10名の方が参加することになりました。現地に着いたら「危ないからやめる」という人が9名となり、3階建くらいある55フィートのクルーザーをキャンセルするわけにはいかなくなって、私1人が乗ることになり、今まで見たことない素晴らしい船で、船内は赤い絨毯を敷いて殿様釣りをすることができました。天候も良く海の色はコバルトブルーでした。目指すはカジキマグロでしたがなかなか釣ることもできませんでした。普通のマグロ30kg位の大物1本を釣り上げ、ヒラマサ、シイラ、

サワラといろいろな魚を夜はお寿司屋さんで握ってもらったり、天ぷらにしたり、皆さんが喜んで食べておりました。私が参加料10万円を支払い、良い思い出になりました。

皆さん知っていると思いますが、釣りには川釣り・海釣りがあります。海の場合、魚によって浅い所と深い所があります。特にコウジンメヌケは深さが600mから1,000m位あります。今、皆さんに写真とリールを見てもらっていると思いますが、なかなか行くことができません。竿の先がグイグイとしなり、水面に7～8本の真っ赤な色の魚が、目と舌を飛び出し浮いてきます。それがコウジンメヌケと言います。釣れた時はメンバーに連絡を取り、魚を囲んで食べたり飲んだりして喜んでもらえるのが嬉しかったです。

釣れる棚（たな）に入らない場合、時には何度もゼロ口で帰る時もあります。この釣りはお金がかかります。今は棚も悪く、魚が釣れなくなり、一時やめております。

浅瀬の釣りは毎年出ております。去年はメンバー3名で船釣りに出ましたが、天候が悪く雨が降り波も荒れて大変な釣りでした。今年こそは大物を釣り上げるメンバー3人で挑戦したいなと思っております。今年東京オリンピック・パラリンピックもあります。私は人生の中でオリンピックを2回も見られることになり、楽しみにしております。そのためにも健康管理に十分注意して、1年間元気で頑張っていきたいと思っております。ありがとうございました。

## 本間 榮一君

チューチュー会の本間です。ネズミということで、干支のはじめなのでダイエットする方、またはオリンピックです。英語を勉強する方、始めるにはちょっといい年かなと思います。



どういことがネズミなのかなと考えてみたのですが、寝ずに身を粉にして働く。ですから、子年のわれわれは「非常に勤勉で頭脳明晰」と言われております。大事なことはもう一度言います。寝ずに身を粉にして働くということがチューチュー会のモットーです。

ロータリーの話になりますが、先週、31回目の入会記念で大変立派な品物をいただきまして、衷心より厚くお礼申し上げます。

その31年間で一番思い出に残るのは、私が大委員長やった時に交換留学生を預かったことがあるのです。ブロックというのですが、アメリカから私の所へ来て、ちょうど子どもたちが東京に大学行っていたの

で、ワイフとブロックと3人で当座暮らしていたのです。

私、このようにここに出させていただき、3~4回ほど「ホームステイ先に、誰かございませんでしょか」とお願いしたのです。今ですと手を挙げていただけたと思うのですが、その当時は誰も挙げてもらいません。私の所にずっと置くわけにはいきませんし、困ったなと思いましたが、ワイフの友達が「いいですよ」と言っていたので、ワイフの友達の所にしばらく置いて。なかなか釧路クラブでは手を挙げていただけないので、釧路地区に拡大してホームステイ先を探したら、北ロータリーの緑が岡に住んでいるメンバーに手を挙げていただいたのです。車で行くと、私の所に来た時にはポストバッグ1個だったのが、今度は段ボール1つ増えていました。それから今度の北ロータリーの方は駅裏のメンバーなので、緑が岡からそこへ行く時には段ボールが2個に。だんだん増えていくのですね。

そして、駅裏でかなり遊びを覚えたらしく、釧路のパパをやっていた私のことを「良いネゴシエーターだ」と彼に褒められて、私も「そうか」ということで活動していたのです。

帰る日になって、彼が釧路空港に行くとき荷物持って送りに行ったのですが、私の顔を見たら泣きじゃくるのです。僕のことそんなに釧路のパパとして、ネゴシエーターとして考えてくれているのかと思って、フツと見たら、彼は北陽高校に行っていたのですが、綺麗なお嬢さん3名が立っているのです。そっちを見て泣いているのですよ。えー、僕じゃない、と。見ましたら、女性の方はそういう雰囲気がないのです。サーと体の中をアメリカの風が吹いていったという感じで、全然反応が違うのです。ブロックという子だったのですが、言い聞かせてやっと飛行機に乗せたことが思い出されます。

私もこの年になるまでそういうような経験がありません。どうにか健全な生活を送ってここまで来ております。ですから、メンバーの方、若い方も、私同様に最後まで健全な生活を送って老後を迎えていただければと思います。

お願いをして、私の言葉に代えます。今日はありがとうございます。

### 清水 輝彦君



昭和35年、1960年生まれの清水です。前回の新年会の時にも話しましたが、僕はこの話題はなるべく避けて通りたい、還暦の“か”

の字も出さないで過ぎられればいいなと思ったら、最初から還暦と言われてしまいました。

ご存じの方もいらっしゃると思いますが、娘がまだ小学校3年生で、今日も朝、学校に送って行って。やっぱり「若作りのパパで見られなきゃ」と今のところ元気で頑張っていますが、今年で本当に60歳になると全然夢にも思っていないし、そんな気もなくおります。

私の仕事の話なのですが『2025年問題』というのがある、「その年になると65歳以上の人が人口の25%、4人に1人が65歳以上になる」という話を僕は講演会の時にしながら、そうか僕もその中に入るのだとひそかに思っていたのが随分と前のことです。お年を召された方が増えてくるけれど、元気な方も本当に多くて僕も頑張っていかなきゃと思っております。僕の友達ですと「そろそろ早期の退職でリタイアして、あとは悠々自適」とか言っているけど、それどころかこれから大変になるんだなと気を引き締めて頑張っていかなきゃと思っております。

先ほどから先輩の方々が健康管理の話をされていました。不肖、私も楽器のバイオリンやヴィオラを弾いていまして、この年くらいになってくると日々の練習を怠ると上手く動かなくなってくるということで、今年目標としては1日5分でもいいから楽器を触れればと思いつながら、正月は娘と遊んで、人生ゲームばかりやっていました。

今年も皆さんと一緒に楽しく。それからロータリー、僕は平成22年に入会させていただいて、今年で10年目です。考えてみれば、あの時も何回かお誘いいただいて、そのたびにやんわりかわしていたのですが、ここの良さは父の話を聞いて良く知っていたので「50になるし、もうそろそろかな、潮時か」と思っていたのが10年前ですから、あつという間だったと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

### 西村 智久君

こんにちは。35年4人衆の2番目でございます。私の後、3人もおります。なんで子年の人ってこんなにたくさん集まるのでしょうかね。僕の



会長の時の『年男おおいに語る』はゼロでした。誰も参加せず急遽、NHKの緊急放送やらせていただきました。素晴らしいなど、さすが『まめな男』が多いんだな、と感じたところであります。

調べると有名なアメリカの大統領ケネディが選出された年が1960年だったそうです。そのころは全く記憶にありませんので語りません。



一番思い出に残っているのが、われわれの年度から「共通一次試験」が始まりまして、それも今年いっぱいではなくなるそうです。それまで北大を目指していたのが、共通一次試験になって北大は入らなかったのでしょうかでも東京の私大に変更し、人生を変えられた思いがしました。

その他では、青年会議所の理事長やらせてもらったのが40歳ですから、2000年。1000年に一度の英語の単語を皆さま覚えているでしょうか。ミレニアム、ニューミレニアム、「1000年紀」という意味ですので、その年しか流行らなかった言葉です。ぜひ、この機会に覚えていって、思い出していただきたいと思います。ロータリーに入会したのが、その卒業からで今年で20年目になります。

これからのロータリー、舟木次年度にお願いといいますが、期待をしているところです。われわれの発想とはちょっと違う『舟木節』がよく聞かれるので、ぜひ既成概念にとらわれず舟木さんの好きなように活動していただいて、われわれも着いていきますのでよろしくお願いいたします。

ひとつのアイデアとして、札幌のロータリーと友好ロータリーになってススキノでみんなと飲みたいの私の希望です。舟木エレクト、よろしくお願いいたします。以上です。

### 青木 泰憲君



皆さん、こんにちは。ただいまご紹介いただきました5回目の干支を迎える「ねずみ男」、そのパート2みたいな感じですよ。何を話そうかなと

思ったのですが、年に何度か東京に行きます。その時に地下鉄や電車に乗る時に車椅子の方が来ます。するとブリッジというのですか木の板を渡して、乗って来られるのです。アメリカだったと思うのですが行った時に、車椅子の方が来ると周りの関係ない方がスッと車椅子を持って車内に乗せる。また、その方が降りる時に入口の方に行くと周りの方がスッと助けて降ろす、というのを目の当たりにしました。

オリンピック招致の時に滝川クリステルさんが“おもてなし”というキーワードでスピーチをされていました。7月24日から東京オリンピック、8月25日からパラリンピックが始まりますけども、日本に来られる方にどこまで“おもてなし”や、そういうサポートができるのかなと。

日本人の気質として、そういうことが苦手というか、恥ずかしがりの部分があるのでなかなか難しいのです

が、私は東京やオリンピックには行けないのですが、今年1年、気遣いのできる優しい素敵なおじさんを目指して1年を頑張っていこうかなと思います。どうもありがとうございました。

### 佐藤 尚彦君



皆さま、お疲れ様でございます。佐藤尚彦です。なぜ、私だけ『猪』なのかのお話をさせていただきたいと思います。私も18歳なるまで『子年』だと思って

いたのです。18歳の時、母親に「お前は実は猪だ」と言われていろいろ調べたのですが、その根拠が全然見当たらなかったのです。今回、年男で1972年生まれば間違いのないのですが、詳しい宮司さんに違うのだったら違うと後で教えてもらいたいののですが、太陽暦でいくと1月1日から新年なのです。そうすると子年なのです。

ただ、太陰暦では節分を基準にして暦が組まれるので、私は1971年の遅生まれの猪。昨年の干支になるらしいのです。

こちらにも腑に落ちないので、ネットで調べたらほとんどデータがなかったのですが、おそらくその太陽暦、太陰暦の関係で猪と言っている方もいるし、子と言っている方もいると。干支は法令で定められている内容ではないので、どちらを選んでも良いことらしいので、今年は本当に都合の良いように物事を考えて合理的に進めさせていただきたいなと思っております。

72年生まれの人がいるから72年の出来事をあまり言いたくなかったのですが、72年は札幌オリンピック、そして歴史上最悪なテロ事件があったミュンヘンオリンピック、沖縄返還、あさま山荘事件と大きな事件が、良いもの悪いもの、どちらかという悪いものがたくさんありました。そのような年に生まれたことが、そのまま最近の人生に反映されているような気がします。

その中で昨年・今年の方針年度、そして吉田ガバナー年度にいろんな役職を仰せつかることができました、非常に有意義に過ごさせていただいております。引き続き頑張りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

以上です。

### 松井 聖治君

先ほど、本間先生が「若い人は健全に頑張れ」と言われましたけれども、ちょっと手遅れの松井です。昭和47年組です。



田中さんが釣りの話でリールの話をしたのですが、リールの糸だけで20万円するそうですので、切ったらすぐ怒られますから。

田中さんがずっと喋ってくれると思ったので、僕は何も考えていなくて、僕の番まで回らないだろうと思っていたのですが、意外と皆さんちゃんと時間を守って僕の番まで回していただきまして、ノープランでございます。

僕は2年前にプログラム委員長をやった時に、この年男の例会の対象の方があまりいなくて、後藤副会長が幹事の年で、「後藤さん、幹事なので最後は時間どおりにしっかり喋ってくださいよ」と言ったら、僕の幹事の時も回ってきましたね。人に物を頼むときは自分に回ってくることを考えて頼まないといけないなと思っております。

あと、何の話にしようかなと思ったのですが、田中さんのリールの話です。田中さんのリールは70万円くらいするそうです。ちゃんと値段を言っていなかったから補足しておかないといけないと思いました。「糸が20万円」と言っていました。それが2台くらいあるので「すごいですね」と話をしていたのです。1,900m位まで下がるのです。「1,900mまで下がって、魚が食って、気付くのですか」と聞いたら、「気付かない」と言っていたのです。その気付かない魚をどうやって上げるのかなと思いながら楽しみにしていました。なんと、巻くらしいのです。「600m位まで来たら『グッ』となるのだよ」と。よく分からない感じでした。そんな感じでお魚を釣るそうです。

特段、喋ることがないので何かネタがあればいいなと思ったのですが、飲み屋さんで歳を聞かれたらごまかしているので、歳を書くときに本当の自分の歳が分からなくなり、最近はやっと考えないと自分の歳が書けないのです。48歳になると意外と体にガタが来ているなと思いました。僕はよくアクアトピアで泳いでいるのですが、青田さんとよく一緒になるのです。ずっと泳いでいるもので、昔は普通に余裕で1kmくらい泳いでいたのです。最近はやっとずつサボっていて、特に幹事になってからあまり行けていないのですが、いきなり泳ぎだすといろんな所がつるようになってきて、そろそろ準備運動をちゃんとしないといけない歳になったと実感しています。

ちなみに、青田さんはすごいです。僕が行く度にいるのですが、最近「飛距離が伸びないから」と言っただけでジムも始めまして、歩く以外に筋トレもしております。このようにすべてがゴルフのためにやるところを尊敬しています。入会前からアクアトピアと一緒に

なっていて、『健康オタク』の人なのだと思っていましたが、ロータリーに入って「すべてがゴルフのためだ」と知りまして、改めてもっとすごい人だなと思ったところです。

酒もだいぶ次の日に残るようになってきた歳なのですが、本当にロータリーの諸先輩方は僕よりずっと元気で夜な夜な飲み歩いている方が多いですから諸先輩方に負けずに、そういうところも健全な気持ちで見習って、この後も、次の次の年男でも喋れるように日々、真面目に精進をして、頑張っロータリーライフを送っていきたくと思います。

どうぞこの後もよろしく願いいたします。以上でございます。

[Return to Top](#)

[Return to Web Site](#)